

図-1 情報収集から目標の決定まで

II-2 保護者からの情報2：家庭生活の状況

家庭生活の状況	身辺処理	食 事	スプーン、フォーク使用。箸は回外握り。偏食（生野菜など）
		衣服の着脱	ボタン、ファスナー援助。前後左右を間違う。
		排 泄	排尿は自立。排便の拭き取りは援助。家以外のトイレでは排便しない。
		入 浴	父と入浴。
	家 事	整 容	衣服の汚れには無頓着。しかし、少しでも濡れると着替えたがる。
		食 事	調理 させていない。 食事の準備 家族の茶碗を配る。 後片付け 自分の食器を流しに運ぶ。
		掃 除	掃除機のモーター音が苦手で、別の部屋に逃げる。
		洗 濯	洗濯機のスイッチを押す。止まると母を呼ぶ。
		買い物	カートを押す。
	自己管理	場面に応じた行動	促されると、頭を下げた挨拶する。
		健康管理	帰宅後は、必ず 10 分手を洗う。
		持ち物管理	母が管理する。
		スケジュール管理	次の一つの活動は、言われると了解する。
		金銭管理	——
		睡 眠	22 時のニュースが終わると寝る。
		コミュニケーション	要求表現
	指示理解		音声／視覚 2 語文。
	補助代替手段		実物提示で了解する。車のキーを見せると外出することがわかる。
	会話		要求表現が中心。質問に答えるのは難しい。
	挨拶		動作で表現する。
	電話		——
	手紙		——
	移 動	目的に応じた家庭内の移動	自立。
		場所の名前の理解	トイレ、お風呂等
		物品の場所の理解	鍵、傘、靴など
	余暇活動	信号の絵を描く。パソコン（乗り物：電車図鑑）。特定のテレビ番組やビデオ（気に入った場面を自分で操作して繰り返して）を見る。	

記入日	H15.4	記入者	T 1	保護者確認	
-----	-------	-----	-----	-------	--

II-3 保護者からの情報3：1日の過ごし方

平 日		休 日	
時間	活 動	時間	活 動
7:00	起床 排泄、食事、更衣（制服）	7:00	起床 排泄、朝食、更衣
8:00	登校、姉と共に集団登校 学校	8:00	父のソフトボールの練習に付いていく
		13:00	帰宅、昼食 遊び
		15:00	買い物。 おやつ（夕食）
16:30	いきいき活動、母と下校		信号を見に行く
16:40	帰宅 更衣 遊び：パソコン、CDを聞く 木曜日：ピアノ教室	18:00	夕食
18:30	夕食、排便 遊び	19:00	テレビゲーム（家族で）
20:30	父と入浴	20:30	入浴
21:00	絵を描く（一人）	21:00	絵を描く（一人）
22:15	就寝	22:00	就寝

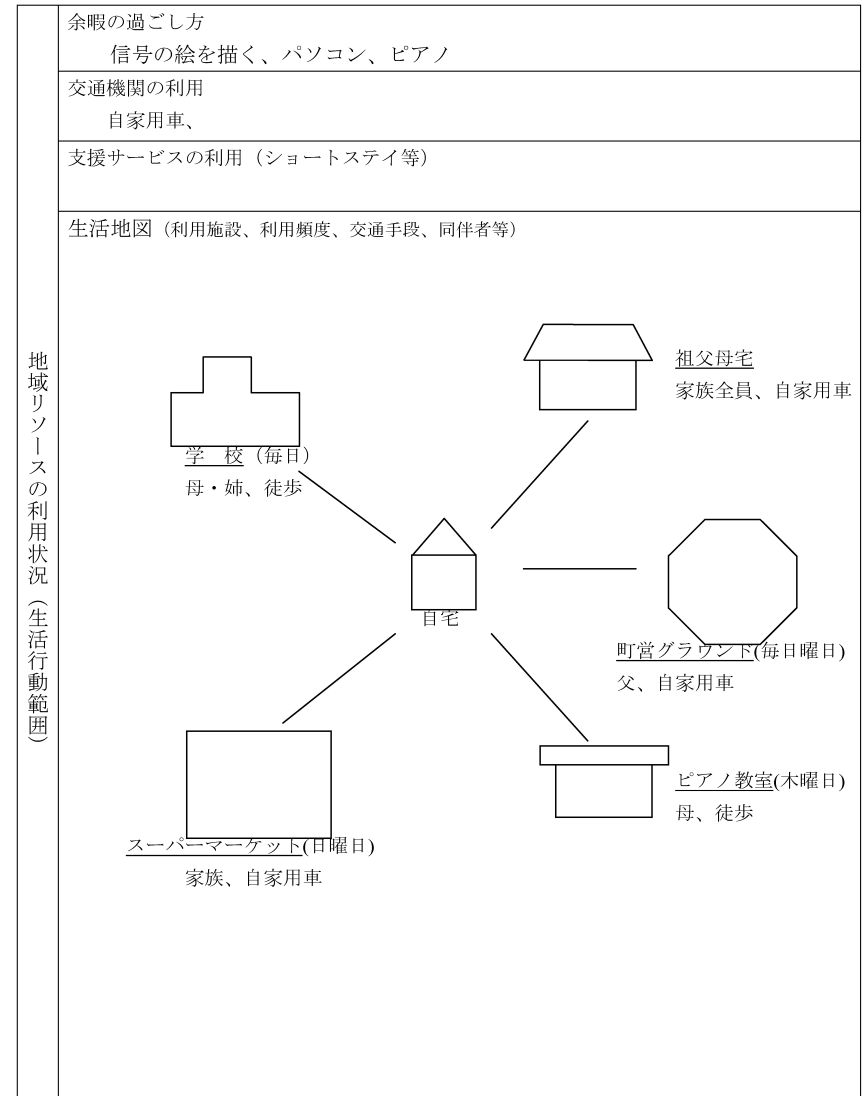
記入日	H15.4	記入者	T 1	保護者確認	
-----	-------	-----	-----	-------	--

II-4 保護者からの情報 4 : 地域生活の状況

地域生活の状況	身辺処理	適切な服装の選択	母が出した2種類から選ぶ。
		雨具	ジャンプ傘を操作できる。
		飲食店の利用	スプーンを置いてもらうまで待てる。
		公衆トイレの利用	いつも使う場所なら、排尿ができる。
		公衆電話の利用	——
	家事	理髪店等の利用	知り合いに紹介してもらった一軒のみ利用できる。
		買い物	カートを押す。
		郵便物	——
		銀行	——
	自己管理	役所	——
		病院の利用	——
		持ち物管理	——
		スケジュール管理	——
		お金の使用	——
	コミュニケーション	店や施設の人との応答	——
		援助を求める	——
		道を訊ねる	——
		緊急時の対応	——
		挨拶	促されると頭を下げる
		電話	——
		補助代替手段	実物、写真
	移動	交通機関の利用	地下鉄入線の騒音で耳を塞ぐ。券売機にコインを入れる。
		交通ルール	信号を見分ける。
		目的地の理解	写真を見て理解する。
		地図	——
	余暇活動	買い物	——
		スポーツ	——
文化活動		ピアノ教室	
地域施設の利用		——	

記入日	H15.4	記入者	T 1	保護者確認	
-----	-------	-----	-----	-------	--

II-5 保護者からの情報 5 : 生活地図



記入日	H15.4	記入者	T 1	保護者確認	
-----	-------	-----	-----	-------	--

III-1 学校生活上の情報1：学校生活の様子

身辺処理	食事 一人で食事（スプーン、フォーク）。生野菜を残す。
	衣服の着脱 ボタンの着脱に援助を要す。靴の左右は「反対」の指示でなおす。
	排泄 2時限後と、給食後に一人で済ませる。
	整容 シャツのすそが出ていても気にしない。
作業	準備 _____
	後片付け 各道具は、あった場所に戻す。
	文房具等の使用 鉛筆は右手回外持ち。鋏で直線を切る。
	掃除 用具を片づける。
自己管理	健康管理 _____
	持ち物管理 個人用ロッカーの場所を覚え、ランドセルを入れる。机の中の整理は要援助。
	スケジュール管理 次の活動の予告があると落ち着く。
コミュニケーション	要求表現 音声／視覚 1語文
	指示理解 音声／視覚 2語文
	補助代替手段
	報告
	挨拶 促されると頭を下げる。
	会話 要求を伝える。
移動	目的地の理解 トイレ、音楽室、図書室、給食室を覚えた。
	目的地への移動 担任または友達と移動する。
集団参加 誘われると参加するが、一人離れていく。	
休憩時間の過ごし方 信号の絵を描いている。	

記入日	H15.4	記入者	T 1, T 2
-----	-------	-----	----------

III-2 学校生活上の情報2：学習の様子（教科）

教科	前年度の目標・学習内容	達成状況	学習の場 担当者
生活			
国語	話すこと・聞くこと		
	書くこと		
	読むこと		
	その他		
算数／数学	数と計算		
	量と測定		
	図形		
	数量関係		
理科／社会			
外国語			
音楽／図画工作／美術／保健体育／家庭／ 職業・家庭			

記入日		記入者	
-----	--	-----	--

III-3 学校生活上の情報3：学習の様子（領域）

		前年度の目標・学習内容・	達成状況	学習の場 担当者
道徳		/		
特別活動				
自立活動	健康の保持			
	心理的な安定			
	環境の把握			
	身体の動き			
	コミュニケーション			

記入日		記入者	
-----	--	-----	--

III-4 学校生活上の情報4：学習の様子

（領域・教科を合わせた指導）

	前年度の目標・学習内容	達成状況	学習の場 担当者
日常生活の指導	/		
遊びの指導			
生活単元学習			
作業学習			

記入日		記入者	
-----	--	-----	--

IV 関係機関からの情報

	職 種	機関名	検査結果	診断/所見	助言/指示内容
医 療 ・ 療 育 機 関	医 師	M総合病院		自閉症、知的障害	視覚情報を活用する
	理学療法士				
	作業療法士				
	言語聴覚士				
	視能訓練士				
	心 理 士				
	ソーシャル ワーカー				
	保育士 指導員				
相 談 機 関	心理判定員	中児相	K式発達検査	自閉的傾向	通園施設紹介
	相 談 員	家児相			自閉症の特徴を説明

記入日	H15. 4	記入者	T 1
-----	--------	-----	-----

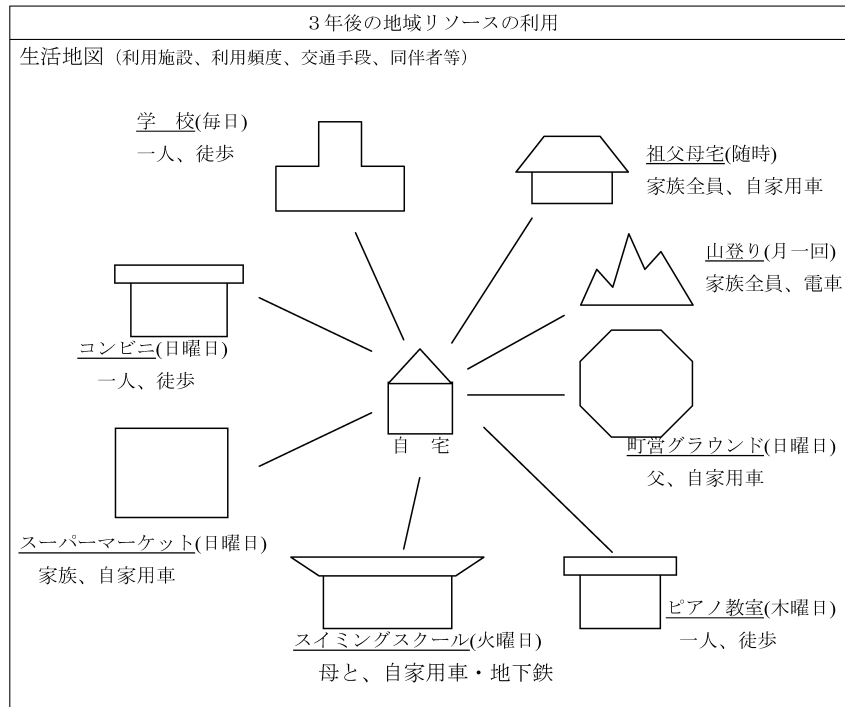
V-1 家庭生活での課題

3年後の生活（平日）		3年後の生活（休日）	
時間	活 動	時間	活 動
7：00	起床	8：00	起床
8：00	登校 集団登校へ一人で参加	9：00	朝食 父のソフトボールの練習に同行
16：30	下校 (一人でいきいき活動から帰宅)		家族で出かける（1/月） ・山登り ・バーベキュー
	宿題、習い事、信号を描く	12：00	昼食 買い物 おやつを一人で購入
18：30	夕食 排便（自立）	19：00	夕食
	自由時間		
	就寝		就寝

現在の課題	将来の希望
ボタンのはめはずしをする 排便の後始末を自分でする 一人で登校（集団登校に付いていく）	着脱衣の自立 タンスから自分で服を選んで着る 脱いだ服を自分で洗濯場へ運ぶ 排泄の自立 登下校の自立

記入日	H15. 4	記入者	T 2	保護者確認	
-----	--------	-----	-----	-------	--

V-2 地域生活での課題



現在の課題	将来の希望
外出に必ず付添が必要。	一人で外出する 時計が読める (時間になったら帰宅する)

記入日	H15.4	記入者	T 2	保護者確認
-----	-------	-----	-----	-------

V-3-1 学校生活での課題1：学習上の課題

	現在の課題	将来の希望	1年後	
学 習 領 域	教科	平仮名が読める 理解言語を増やす 5までの集合数がわかる	3年程度の文字の読み書き 3年程度の算数の知識 時計を読む (理解する)	平仮名清音の読み 学校生活上必要な名詞 を理解する 10までの集合数の理解
	領域		ADLの自立 自分の物の整理 会話ができる 質問に答える 行きたい場所等を伝える	ボタンのはめはずしが できる 箸の使用 写真を見て理解する
	領域・教科を合わせた指導		遊びのレパートリーの拡大 就労	信号から交通全般に興味を 広げる
その他				

記入日	H15.4	記入者	T 1、T 2	保護者確認
-----	-------	-----	---------	-------

V-3-2 学校生活での課題2：学校生活上の課題

	現在の課題	将来の希望	1年後
身辺処理	ボタンのはめはずし 靴の履き替え 箸の練習、偏食 裾入れ	着脱衣、靴の着脱の自立 箸で食事	ボタンを一人ではめはずしする 靴の左右を間違えない
コミュニケーション	言葉と写真による理解を高める 2語文で要求	言葉での会話	2語文で要求
移動	付添有りで教室移動	一人で移動 (全体指示を聞いて)	行き先の写真を見て一人で移動する
作業	細かい作業が苦手 鋏の使用に慣れる	簡易作業をこなせる	紙を正確に半分に折る 鋏で曲線を切る
自己統制	要求を伝える 授業中ひまになると信号の絵を描く(紙を何枚も要求する)	嫌なことを拒否できる 休み時間だけ信号を描く	絵カードで要求を伝える 一つの授業で信号を描く紙は3枚までにする
集団参加	促されて参加するが、しばらくすると一人になる	必要な活動は自ら参加する	活動の手順を見ながら参加できる
その他			

記入日	H15.4	記入者	T1、T2
-----	-------	-----	-------

V-4 諸検査の結果のまとめ

領域 関係	検査の種類と結果	所見	助言
教科	K式発達検査 2001 P-M3:1(51) C-A3:8(61) L-S2:3(38) 全 2:11(49)	知的発達の遅れがある。発達の偏りがある。表出言語の誤学習と反響言語がある。見本のある課題を遂行。	言語領域の能力の向上。コミュニケーション手段に視覚的手掛かりを利用。文字、数概念(5まで、具体物)習得。
身辺処理	S-M 社会生活能力検査 3:9	衣服の着脱：手先の巧緻性に課題がある。 排便、箸の使用、衣服の整頓が難しい。	基本的な身辺処理技能の完成
移動	S-M 社会生活能力検査 4:8	行き慣れない場所へ一人で行くことが難しい。	買い物等一人での外出経験を増やす。
コミュニケーション	S-M 社会生活能力検査 1:8	挨拶は言葉では難しいが、動作で示す。 音声表出言語が限られている。	理解・表出言語の語彙数の拡大。補助代替手段を利用した表出行動の形成。
作業	S-M 社会生活能力検査 3:3	はさみ、のり付け等、微細運動が苦手である。	指先の巧緻性を高める。
集団参加	S-M 社会生活能力検査 3:1	大人の介在により簡単なゲームに参加可能。誘われると友と遊び順番も守る。 物の貸し借り、当番活動は困難。	活動の方法がわかるように提示する。 単純な内容の活動から参加させる。
自己統制	S-M 社会生活能力検査 5:0	癇癇を起こすことはなく、他人の物に触れることも少ない。活動の切り替えには指示が必要。	活動の予定を、見てわかるように示す。
余暇	IEP 初期アセスメント	家庭での遊びのレパートリーが限定されている。外遊びをしない。ビデオの操作は自分でする。	遊びのレパートリーの拡大。
その他			

記入日	H15.4	記入者	T2
-----	-------	-----	----

V-5 本人、保護者の希望

	現在の希望	将来の希望
本人	_____	_____
保護者	本人がしたいことをわかりたい。 いろいろな物に興味を持って欲しい。排 便の自立。	会話ができて欲しい。 ADLの自立 一人で外出できるようになって欲しい。

V-6 領域への整理 (別表)

VI-1 目標の整理

	保護者	通常の学級の担任	養護学級の担任
学 習	言葉を増やす 文字の読み書き	理解言語の指導 (写真での理解を高める) 書字指導	文字の読み書き 語彙の増加(マッチング) 絵カード+具体物 絵カード+指差し 絵カード+命名 2語文で要求表現 数概念(5までの数唱、数遊び) 大小弁別
生 活	着脱衣(ボタン) 排便の拭き取り 着衣の選択 あいさつ 一人で買い物	係活動への参加 朝の挨拶(日直、VOCA)* 給食の配膳 言語+写真による指示の理解 靴、ボタン、箸の使用 拒否の表現	巧緻性を高める課題 ビーズ通し 箸の使用
余 暇	興味を持つ対象を広げる	担任の介在で、クラスのゲー ムに参加	遊びのレパトリーの拡大 町作り(信号への興味) カード遊び
そ の 他			

※ Voice Output
Communication Aids

記入日	H15.4	記入者	T 2	保護者確認	
-----	-------	-----	-----	-------	--

V-6 領域への整理

	学 校	家 庭／地 域	関連情報・検査等の所見	必要な指導・援助・配慮	優先順位
教 科	理解言語を増やす。平仮名の理解。5までの集合数がわかる。		絵カードの命名は少ない。指差して答える。視覚的手掛かり。文字の習得。	絵カード(理解表出)、平仮名の読み(PC**利用)、三角形模写、具体物を数える、	2
処身 理辺	箸の使用。ボタンのはめはずし。上衣の裾入れ。靴の左右。	着脱衣の援助(ボタン)。排便拭き取り。服を自分で選ぶ。	ADLの確立。	ボタン。排便の拭き取り(トイレトペーパーを千切っておく)、写真の服を筆筒から出して着る。	7
移 動	援助無しで、集団での移動に付いていく。	登下校の付添。写真を見て外出先を確認する。	一人での買い物。	おやつのパンを買う。	8
ケ コ シ ユ ニ ン	言葉と写真による理解の向上。2語文で要求。	本人がしたいことをわかりたい。文字が書けない。	理解表出言語の語彙数の増。AAC**や視覚的手掛かりの利用。	言語+写真の提示(移動先、持ち物、活動内容)の理解、写真提示で要求(「紙ください」)	1
作 業	はさみ		指先の巧緻性を高める。	ビーズ通し。	6
集 団 参 加	促されると参加するが、しばらくすると一人になる。		活動の仕方を見せて知らせる。一つの内容の活動への参加。	係活動(単純な)への参加:牛乳配り、日直の声かけ(VOCA)。	5
自 己 統 制	拒否を示す。	地下鉄で耳ふさぎ。掃除機の音が苦手。手洗いを短時間に。	活動の予定表示。	集会への参加手順、遠足の行程。「一人でいたい」カードの提示。	4
余 暇		興味の対象を拡げたい。	遊びのレパートリーの拡大。	信号・町模型作り。	3
そ の 他			※ Augmentative & Alternative Communication	※ Personal Computer	